産地生産基盤パワーアップ事業

【令和2年度第3次補正予算額 34,160百万円】

く対策のポイント>

収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、**農業者等が行う高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換等**に対して総合的に支援します。また、輸出 関連等の事業者と農業者が協働で行う取組の促進等により**海外や加工・業務用等の新市場を安定的に獲得していくための拠点整備、全国産地の生産基盤 の強化・継承、堆肥の活用による全国的な土づくり等を支援**します。

<事業目標>

- 青果物、花き、茶の輸出額の増加(農林水産物・食品の輸出額2兆円「2025年まで)、5兆円「2030年まで))
- 品質向上や高付加価値化等による販売額の増加(10%以上「事業実施年度の翌々年度まで」)
- 産地における生産資源(ハウス・園地等)の維持・継承

く事業の内容>

1. 新市場獲得対策

① 新市場対応に向けた拠点事業者の育成及び連携産地の体制強化

新市場のロット・品質に対応できる拠点事業者の育成に向けた貯蔵・加工・物流拠点施設 等の整備、拠点事業者と連携する産地が行う生産・出荷体制の整備等を支援します。

② 新市場対応を支える物流体制の革新

生産コスト低減に向けた肥料物流の合理化を図るため、統一規格の追跡型パレットの導入 や管理システムの開発の実証等を支援します。

2. 収益性向上対策

収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画の実現に必要な農業機械の導入、集 出荷施設の整備等を総合的に支援します。

3. 生産基盤強化対策

① 生産基盤の強化・継承

農業用ハウスや果樹園・茶園等の牛産基盤を次世代に円滑に引き継ぐための再整備・改 修、継承ニーズのマッチング等を支援します。

② 全国的な土づくりの展開

全国的な十づくりの展開を図るため、牛ふん堆肥等を実証的に活用する取組を支援します。

く事業イメージン

農業の国際競争力の強化

輸出等の新市場の獲得

ニーズに合ったロット・品 質で安定的に供給

新たな生産・供給体制

農業者と協業する輸出事業者等による貯蔵・加工 等の拠点整備、産地の生産・出荷体制の整備











ス導入・取得

農業機械のリー 生産資材の

拠点事業者の貯蔵・加工施設 安定生産技術・品質保持

施設整備

・継承ハウス、園地の再整備・改修

生産基盤の強化



産地の収益性の向上

収益力強化への計画的な

取組

・牛ふん堆肥等を活用した土づくり

<事業の流れ>



(1①、2の事業) 生産局総務課生産推進室(03-3502-5945)

(12の事業) 技術普及課 (03-6744-2435)

(3①の事業) 園芸作物課 (03-6744-2113)

(32の事業) (03-3593-6495)農業環境対策課